



連合長崎
会長 宮崎 辰弥

明けましておめでとうございます。

年頭にあたり、まずもって私は、組合員のみなさんとともに、今年2020年を未来に希望が持てる方向に舵をきる歴史的な年にしていきたい、その決意を申し上げます。

近年、全国各地で自然災害が発生しています。昨年も相次ぐ台風の被害によって今なお避難生活を余儀なくされている方が多くおられます。被災された方々にお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興に向け全国の仲間と連帯しながら取り組んでいきます。

今年は、阪神淡路大震災から25年、そして来年は東日本大震災から10年を迎えます。あらためて復興支援の思いを共有するとともに、災害に強い社会のあり方をみんなで考え、セーフティネットを強化していく機会にしていきたいと思います。

また、長崎に原爆が投下されて75年の節目の年となります。昨年11月ローマ教皇が長崎から発信した核兵器廃絶のメッセージは、私たちが長年取り組んできた活動を後押ししてくれました。「地球上から核兵器をなくすことができる」その思いを、現在取り組んでいる「核兵器廃絶1000万署名」の実現をはじめ、核兵器廃絶と世界の恒久平和に向けて、被爆地長崎で働く労働者として積極的に活動していきましょう。

連合長崎は今年、結成から30年の大きな節目を迎えます。

「顔合わせ、心合わせ、力合わせ」のスローガンのもと、1990年5月24日に全国47番目の地方連合会として



2020年1月

第18回フォトコンテスト最優秀作品
「陽だまりの海」鈴木寛太郎(佐世保市役所職員組合OB)

誕生しました。国内外が大きく変貌する状況にあった時期に、時に激しく対立していた労働団体が大同団結し、全的統一を図ったことの意義は深く、そしてこの間、諸先輩の知恵と努力によって幾多の困難を乗り越え今があります。

私たちを取り巻く状況は、雇用の劣化、格差の拡大、貧困の広がりや連鎖、少子高齢化、環境問題など、様々な観点から社会の持続性の危機が深まっています。また、社会的な孤立や分断が進み、自己責任論が蔓延し、「助けて」と言えない社会の空気が強まっています。こうした状況のなか、貧困に終止符をうち「誰ひとり取り残さない」包摂的で持続可能な社会をつくっていかねばなりません。

そういう意味では、連合長崎への期待や役割は、結成当時よりも高まっていると認識します。

激動の時代だからこそ、労働組合の理念である「助け合い、支えあい」を基本に、6万人連合長崎の実現や2020春季生活闘争の勝利をはじめ、一つひとつの行動を丁寧に取り組んでいく所存です。構成組織、地協・ブロックの役員、組合員のご協力をお願いし年頭のあいさつといたします。



日本労働組合総連合会
会長 神津里季生

新年明けましておめでとうございます。連合運動に対する日頃のご指導・ご支援に心より御礼申し上げます。

多くの困難や課題を乗り越えて連合が結成されてから30年が経過いたしました。この間、様々な成果をあげた一方、格差の拡大や将来不安など、時代が変化する中で残された課題も少なくありません。さらに今後は、人口構造や産業構造の変化、技術革新など、予測の難しい変化の波に対応していくことが求められます。

働く者・生活者を取り巻く様々な課題を克服していくうえで、集团的労使関係の確立と拡大が何より重要であることを強調します。労働組合があつてはじめて集团的労使関係が生まれ、働く者の主張が形を伴い、権利が保障され、生活が守られ、やりがいと希望をもって働き続けられる環境の整備につながるのです。

長時間労働の是正や、適切な36協定の締結、「同一労働同一賃金」などの「働き方改革」は、職場で働く仲間の声を反映するために、労使の徹底した話し合いによる諸制度の適切な運用・見直しを通じて、本当の意味で働く者のための「働き方改革」とすることが不可欠です。短時間・有期・派遣等の雇用形態で働く仲間の処遇改善は、労働組合の存在なくして改善は困難です。春季生活闘争については、これまで以上に「水準」を重視した取り組みを引き継ぎつつ、「分配構造の転換につながり得る賃上げ」をめざし、「底上げ」「底支え」「格差是正」の取り組みを再定義して、組織の内外に賃上げのうねりを広げ、社会全体のものとしていくことが重要です。また、働くかたちそのものが大きく多様化している今日、集团的労使関係の確立と拡大を社会の隅々まで広げ、いわゆる「曖昧な雇用」で働く人も一緒に労働組合に集えるようにすることが重要です。

すべての取り組みの土台は、労働組合、集团的労使関係の確立と拡大です。連合は、「1000万連合」実現への取り組みを加速していくとともに、諸先輩方が培い積み重ねてきた志の重みを心に、これからの時代に相応しい「まもる・つなぐ・創り出す」運動を力強く牽引してまいります。「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、すべての働く者・生活者の先頭に立ち社会に広がりのある運動をともに作りだしていこうではありませんか。

「私たちが未来を変える」

本年も、連合に対する一層のご支援をお願いするとともに、皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念いたします。



国民民主党
長崎県総支部連合会
代表 山田 朋子

新年あけましておめでとうございます。輝かしい新年を皆様お揃いでお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

日頃よりの国民民主党に対してのご理解・ご支援に対し、心より感謝を申し上げます。

昨年は4月に統一地方が、7月には参議院議員選挙が行われた「選挙決戦」の年でした。

連合長崎に集う多くの加盟組織の皆様には、私ども国民民主党の公認・推薦候補に対し、絶大なるご支援を賜りました。

おかげさまで、統一地方選挙では、公認候補全員が当選を果たすことが出来ました。あらためて皆様方のご支援・ご協力に感謝を申し上げます。皆様方からいただいた新たな任期を、各級議員しっかりとご期待に沿うべく、取り組んで参りますことをお約束します。

また、参議院議員選挙では、新人候補ながら、皆様方から昼夜を問わない様々な取り組みをいただきましたが、結果はいただいたご支援に応えることが出来ませんでした。しかし、次につながる選挙となったと思います。

次期衆議院選挙、参議院選挙に備え、取り組みをさらに進めて参る所存です。本年も、国民民主党へのご支援、ご鞭撻をお願い申し上げます。

最後になりますが、連合長崎の皆様のご更なるご発展とご活躍、ご健勝を心より祈念いたしますとともに、心から感謝申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



社民党長崎県連合
代表 吉村 庄二

皆様には健やかに新年をお迎えのことと存じます。

連合長崎ならびに各地協、組合の皆様の日頃のご活動に心から敬意を表しますとともに、社民党へのご支援・ご協力に厚く感謝申し上げます。とくに、昨年の統一自治体選挙と参議院選挙では、皆様の力強いご支援を賜り本当にありがとうございました。今後も生活再建と平和・民主主義を守るため、全力でがんばる所存です。

昨秋発足した第4次安倍内閣の閣僚らの不祥事や相次ぐ辞任、季節はずれの「桜前線」問題などで国民の批判が高まる一方、消費増税、日米貿易協定承認、学校現場での変形労働制導入などを強行しています。安倍政権の資質も含めて断じて容認できません。

県政史上最悪のアベ政治にストップをかけるため、予想される衆議院の解散・総選挙をはじめ様々な政治活動の取り組みが重要になります。人々がともに生きる共生社会、憲法の基本理念を活かし、平和と人権、いのちの尊厳が守られる社会と政治の確立をめざし、ともにがんばりましょう。



立憲民主党
長崎県連合
代表 山田 勝彦

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

さて、長期政権による緩みやおごりを象徴する桜を見る会では、国家権力が私物化され、私たちの大切な税金が総理のお友達に使われていた実態が明らかになりました。一方で年金や実質賃金は下げられ、消費税は上げられ、国民生活はますます疲弊しています。一体いつまで今の政治を続けるのでしょうか？

だれもが豊かさを実感できる経済と安心して暮らせる社会の実現のために、働く仲間の皆様と各野党が力を合わせ、自公政権に代わる選択肢を示し、この国の健全な民主主義を取り戻さなければなりません。

結びになりますが、本年は連合長崎設立30周年の記念の年を迎えられます。誠におめでとうございます。連合長崎の益々のご発展と皆様方のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。



長崎県退職者連合
会長 上田 順一

連合長崎に結集する組合員の皆さん、新年明けましておめでとうございます。お健やかに新年をお迎えのことと思います。日頃から連合長崎の皆様方には、ご指導とご協力をいただいていることに心から感謝申し上げます。

長退連は、昨年11月8日に11回定期総会を開催し、その後結成20周年記念祝賀会も開催致しました。各界から多くの方々にご出席いただき感謝に堪えません。

さて、2020春闘が始まります。連合はベア率の統一要求を「2%程度」とする方向で検討が進められています。「2%程度」となれば5年連続。非正規雇用や外国人労働者など立場の弱い働き手が増え続ける中、連合が存在価値と存在意義を示してほしいと心から願っています。

安倍一強内閣の弊害が顕著です。何としても政治の流れを変えなければなりません。今年も現退一致で闘いを進めていきましょう。今年も皆様方のご健闘を心よりご祈念申し上げます。



国民民主党長崎県
第1区総支部長
衆議院議員
西岡 秀子

初春のお慶びを申し上げます。

連合長崎の皆様には、宮崎会長様をはじめとして、昨年も大変お世話様になりました。

昨年は天皇陛下のご即位による令和の新時代がスタートした歴史的な年でした。またラグビーワールドカップが開催され、日本チームの大活躍など明るいニュースの一方で、日本各地で大規模な自然災害が頻発し、多くの尊い生命が失われた悲しい年でもありました。被災者の皆様への支援、復旧復興に全力で取り組むと共に、防災減災の取り組みを一層加速していかなくてはなりません。

国政においては、年頭の統計不正による異例の当初予算の組替えから始まり、2大臣の辞任、大学入試共通テスト問題、桜を見る会の問題等々、一昨年から引き続き多くの不祥事や問題が噴出しました。いずれにも共通する事は国民に対して説明責任を果たさず、不都合な事実はなかった事にするという、現政権の本質です。これ以上、このような政治を続けていく事は日本社会の価値観を変質させ、次世代を担う子ども達

にも大きな影響を及ぼす事に大きな危機感を持っております。

消費税増税による景気への影響、未だ全体像が示されていない社会保障制度の在り方、米国に無条件で追従する外交・安全保障の在り方など早急に議論すべき課題が山積しております。私達、野党の果たすべき役割は益々重要なものとなります。

今後とも皆様のご指導を頂きながら、生活者・働く者の代表として、国民生活を第一に、全力で働いてまいりる決意です。

連合長崎の今後益々のご発展と今年一年の皆様のご健勝ご多幸をお祈りし、ご挨拶いたします。



長崎県知事
中村 法道

あけましておめでとうございます。

皆様には、令和の時代に入り初めての新年を、健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、「ミライへつながる知の拠点」として県立・大村市立一体型図書館「ミライ o n 図書館」が開館いたしました。また、ローマ教皇フランシスコ台下が38年ぶりに本県を訪問され、原爆落下中心地では、核兵器廃絶に向けた平和のメッセージを全世界に向けて発信していただくなど、世界の平和を願う皆様の大きな力となったところであり、本県にとって実りある一年となりました。関係の皆様方に

あらためてお礼を申し上げます。

本年は、総合計画が最終年度を迎えます。本県の最大の課題であります人口減少対策については、社会減対策として、良質な雇用の場の確保と若者の県内定着促進策や移住促進策、自然減対策として、結婚・出産・子育て支援について、市町や関係団体等と一体となって全力を傾注してまいります。

いよいよ、本年は東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。全国を巡る聖火リレーは5月8日、9日に本県内を走行し、その後7月24日からオリンピック、また、8月25日からはパラリンピックが開会いたします。この機会を捉え、本県の魅力を国内外へ発信して交流人口の拡大を図るとともに、今後の幅広い交流促進につながるよう、これまで以上に県民の皆様と連携しながら、賑わいのある長崎県づくりに努めてまいります。

結びに、この一年が皆様にとりまして輝かしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。



連合ながさきユニオン定期大会

～ 一人はみんなのために、みんなは一人のために ～

連合ながさきユニオン第7回定期大会が2019年11月23日に長崎地区労会館会議室で開かれました。「1人でも加入できる労働組合」として2014年3月29日に結成され、組合員11人でスタートしましたが、現在約50人の組合員の方がいます。突然の解雇やパワハラなど厳しい労働環境の中で組合員となり交渉を重ねながら、解決に向けて頑張っています。大会の中では、昨年度レクリエーションを開催するなど組合員どうしの交流も報告があり、総会後は食事会

を開き交流しました。

誰にも相談することが出来ずに劣悪な環境で仕事を余儀なくされている働く仲間はたくさんいる現状から、「連合ながさきユニオン」の社会的役割と使命はますます大きくなっています。今大会で、高藤委員長・種村書記長の新体制が確認されました。これからも、各構成組織・各地協のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします

連合 愛のキャンパ 助成支援団体募集

「連合・愛のキャンパ」は、人道主義の立場から「自由、平等、公正で平和な世界の実現」に向け、社会貢献活動として取り組むものであり、NGO・NPO団体等の事業・プログラムへの支援、および自然災害等による被災者に対する救援・支援を目的としています。

今回は、助成支援団体(事業)として、下記の通り募集を行います。

【地域助成対象資格】

- 連合組合員及びその家族、OB(家族を含む)が積極的に運営に参加しているNGO・NPO団体等が行う具体的事業プログラム。
- 連合長崎構成組織、地協・ブロックが日常的な活動で連携しているNGO・NPO団体等が行う具体的事業プログラム。

【対象となる活動】

- 大規模災害などの救援・支援活動
- 戦争や紛争による難民救済などの活動
- 人権救済活動
- 地球環境保全活動
- ハンディキャップをもった人たちの活動
- 教育・文化などの子どもの健全育成活動
- 医療や福祉などの活動
- 地域コミュニティ活動
(レクリエーション活動を除く)
- 生活困窮者自立支援活動

【募集期間】

- 2020年1月1日(水)～3月31日(火)まで

【お問い合わせ】

- 具体的な内容等について、不明な点は連合長崎までお問い合わせ下さい。

「連合長崎青年委員会第30回総会」を開催

パワフル！ジョイフル！ハートフル！若い力を結集しよう！

連合長崎青年委員会は、11月30日(土) 長崎地区労会館において、青年委員会第30回総会を開催しました。

総会では、青年委員会を代表して本田委員長(J P 労組)があいさつを行い、引き続き来賓として連合長崎川瀬副会長から激励のあいさつをいただきました。

報告事項では「2019年度活動経過報告」として、レクリエーションや構成組織青年委員会との意見交換、平和への取り組みなどについて報告を行いました。

続いて、第1号議案の2020年度運動方針から、第2号議案の2020年度予算、第3号議案の役員選出まで提起を行い、満場一致で承認されました。また、



本総会ではスローガンを「パワフル！ジョイフル！ハートフル！若い力を結集しよう！」とし、①ふれあい・交流を深める活動、②次世代の青年リーダー育成のための意見交換・学習会、③平和への取り組み、④福祉・ボランティア活動、⑤政治活動への取り組みを基盤に「力強く、楽しく、心通じ合う」活動を展開していくことを確認しました。

最後に、山本新委員長による参加者全員の「団結ガンバロウ」で総会を締めくくりました。また、新たなメンバーで頑張ります。

〈青年委員会2020役員体制〉

委員長	山本 稔 紘	基幹労連
副委員長	佐藤 彰	電力総連
事務局長	樋室 祥平	自治労
事務局次長	三坂 爽太	全労金
幹事	松下 龍一	UAゼンセン
〃	森 芳輝	自治労
〃	中村 優一	J R 連合
〃	岸 凌太	J P 労組

特 別 金 利

教育ローンキャンペーン

九州ろうきんの教育ローンは選べる2タイプ！さらに、ご融資金利は安心の保証料込み！

証書貸付型

ろうきんの金利は安心の保証料込！

変動金利 年 **1.9%** ~ 年 2.6%
固定金利 年 **2.3%** ~ 年 3.0%

ご融資金額：2,000万円以内（1万円以上1万円単位）※
ご融資期間：変動金利 20年以内 固定金利 15年以内
※(株)セディナ保証の場合、1,000万円以内（1万円以上1万円単位）

カード型

ろうきんの金利は安心の保証料込！

変動金利 年 **1.9%** ~ 年 2.6%

全国のATMで教育資金のお借入れや繰上返済が可能！

ご融資金額：2,000万円以内（10万円以上10万円単位）※
ご融資期間：変動金利 20年以内※
※カードローンのご利用期間は在学期間を限度とし、最長7年以内

使いみちいろいろ！
受験費用・入学費用
授業料・教材費等
仕送り・寮費・生活費
海外留学関係費用
他金融機関からの借換費用
(カード型は借換費用のみのご利用はできません！)

合格

◎キャンペーン金利は2020年4月30日までに受付し、2020年5月31日までに借入(ご契約)した場合、適用となります。キャンペーン期間中に表示金利が変更される場合もございます。◎ご融資金額は所属される会員等により異なる場合がございます。◎変動金利は、年2回適用金利を見直します。ただし、教育ローン(カード型)については、カードローンご利用期間中は年4回、元金ご返済期間中は年2回適用金利を見直します。◎お借入後に返済方法(返済額・返済期間など)を変更される場合には、手数料(税込5,500円)がかかります。変更内容によってはご希望に添えない場合もございます。◎お借入予定資金に九州ろうきん現在ご利用中のローンの借換えが含まれる場合は条件がございます。◎ご返済額の試算はお気軽に(ろうきん)まで、パソコンやスマートフォンから九州ろうきんホームページの「ローンシミュレーション」もご利用いただけます。◎記載内容は2019年10月1日現在の内容で、保証先を(一社)日本労働者信用基金協会または(株)セディナとする場合です。教育ローン(カード型)の保証先は(一社)日本労働者信用基金協会のみです。◎金利引下げには、カードローンのご契約等、取引条件がございます。◎くわしくは、九州ろうきんホームページまたは店頭の商品概要説明書でご確認ください。◎融資には審査がございます。審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、

ローンセンター長崎

☎095-840-0010

長崎支店

☎095-840-0039

長崎県庁支店

☎095-821-3146

佐世保支店

☎0956-23-7266

北松支店

☎0956-66-2105

島原支店

☎0957-62-2248

諫早支店

☎0957-22-2288

大村支店

☎0957-53-2300

五島支店

☎0959-74-3117

ローンセンター佐世保

☎0956-23-7511

くわしくは、九州ろうきん
ホームページから

九州ろうきん

検索

<http://kyusyu.rokin.or.jp/>

つるるるるる

九州ろうきん

「連合長崎女性委員会第30回総会」を開催

社会のあらゆる分野の性差別をなくし、男女平等参画社会を実現しよう！



連合長崎女性委員会は、11月30日（土）長崎県勤労福祉会館において、女性委員会第30回総会を開催しました。

総会では、女性委員会を代表して高田委員長があいさつを行い、引き続き来賓2名の方から激励のあいさつをいただきました。

報告事項では「2019年度活動経過報告」として、女性委員会が主催する学習会や、男女平等参画実現に向けた取り組み、女性交流会の開催、連合長崎や青年委員会と連携した平和の取り組み等について報告を行いました。

続いて第1号議案として、『社会のあらゆる分野の性差別をなくし、男女平等社会を実現しよう！』を目標に「2020年度の活動方針」、第2号議案「2020年度

予算」、第3号議案「役員選出」まで提起を行い、満場一致で承認されました。

最後に総会宣言として、『一人ひとりが、男女平等の社会づくり、労働組合における男女平等参画推進、2020春季生活闘争への積極的な参画を通じて、希望あふれる未来に向かって挑戦していくことを確認し、総会を閉会しました。』



〈女性委員会2020役員体制〉

委員長	増本利恵	自治労
副委員長	西崎愛希	J P 労組
事務局長	櫻井小絵	日教組
幹事	富永美鈴	自治労
〃	花村美智子	基幹労連
〃	高橋沙綾	電力総連
〃	原田萌美	全労金

誰もが安心して、
ムリなく続けられる保障を。

新しく
なった

こくみん共済

個人定期生命共済・こども定期生命共済・熟年定期生命共済・傷害共済・個人賠償責任共済・終身生命共済・個人定期生命共済

“もっと多くの人が安心できる共済にしてほしい”組合員の皆さまの声によって、こくみん共済は、さらにたくさんの安心がつまった保障へ生まれ変わりました。



こくみん共済 coop 公式キャラクター ビットくん(左)とビットくんファミリー

子育て応援！
お子さまのための総合保障

こども 保障タイプ

月々の掛金 **1,200円**

▶ 加入できる方 0歳～満17歳の健康な方

- 入院保障は最高365日分、日額1万円！
- 子育て・教育のエキスパートがサポートするサービス「こども相談室」をご提供！

入院・手術・先進医療など
医療に手厚い保障

医療 保障タイプ

月々の掛金 **2,300円**

▶ 加入できる方 満18歳～満64歳の健康な方

- 先進医療の保障は最高1,000万円！
- 入院保障は1日目から日額1万円保障！

※医療保障タイプ【2口】の場合

入院・障がい・死亡まで
幅広くカバーする総合保障

総合 保障タイプ

月々の掛金 **1,800円**

▶ 加入できる方 満18歳～満64歳の健康な方

- 死亡保障は最高1,200万円！
- 入院は1日目から、日額は最高5千円！

※総合保障タイプ【2口】の場合

そのほかにも、備えたいリスクに合わせて、ラインアップから充実の保障を選べます。詳しくはリーフレットをご覧ください。

たすけあいの輪をむすぶ
こくみん共済
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

長崎支所
長崎市宝栄町3-15
佐世保支所
佐世保市城山町1-22

☎095-864-7144
☎0956-25-8012

受付時間
平日9:00～17:15
(土・日・祝日を除く)



— 新年あけましておめでとうございます —



副会長
松田 圭治
(自治労)



副会長
長岡 英樹
(U A ゼンセン)



副会長
中川 俊紀
(基幹労連)



副会長
松本 圭介
(J P 労組)



副会長
本多 毅
(電力総連)



副会長
川瀬 隆文
(情報労連)



事務局長
高藤 義弘
(基幹労連)



副事務局長
岩永 洋一
(J P 労組)



副事務局長
種村 和久
(自治労)



副事務局長
宮本 晃好
(電力総連)



副事務局長
古川 洋介
(基幹労連)



執行委員
片岡 義洋
(自動車総連)



執行委員
川田 隆往
(電機連合)



執行委員
椎山 和久
(国公連合)



執行委員
長谷川流史
(フード連合)



執行委員
山口 裕志
(運輸労連)



執行委員
松本 順一
(海員組合)



執行委員
野原 秀昭
(交通労連)



執行委員
山下 和英
(日教組)



執行委員
松本 勝尋
(自治労連)



執行委員
久木崎 功
(J R 連合)



執行委員
田尻 正行
(私鉄総連)



執行委員
神野 精一郎
(全国ガス)



執行委員
鶴田 英二
(全自交労連)



執行委員
溝上 剛治
(長崎私交通労組)



執行委員
木戸 則之
(長崎電気軌道労組)



執行委員
吉次 博之
(長崎地協)



執行委員
鴨川 博明
(佐世保地協)



執行委員
入江 良美
(諫早・島原地協)



執行委員
川本 良美
(大東・壱岐・対馬地協)



執行委員
高井良芳行
(五島地協)



執行委員
増本 利恵
(女性委員会)



執行委員
(女性委員会)



会計監査
橋田 和廣
(交通労連)



会計監査
倉田 昌明
(自治労)



会計監査
小林 照尚
(全労金)



書記
深江 絵美
(連合長崎)



書記
草野いづみ
(連合長崎)

2020 年皆さんとともに頑張ります！ よろしくお願ひします。